

ジャパネット杯 平成27年度 第39回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

け

男子 女子 1 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 A コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名	
県立松橋	17	7	—	23	佼成学園女子
		10	—	16	
		—			
		—			
		—			
		7mTC			
			39		

佼成のスローオフ。佼成 8 番阿部のまわり込んでのミドルシュートで試合は始まった。序盤、佼成

の高い DF に松橋は攻めあぐね、一方佼成はポスト、サイドとあらゆるシュートで得点した。

前半 6 分過ぎ、松橋に待望の 1 点目が入った。その後も個人スキルの高い佼成が確実に得点し、前半

10 分で 10-1 となった。松橋は佼成のミスから力強く速攻に向かうが、得点を伸ばせず。佼成は

自由自在にパスを展開し、8 番阿部のカットイン、サイド、5 番古川のサイド、3 番須田のインター

セプトからの速攻など点差を広げていった。松橋は必死に DF 同士声をかけ守るが佼成のボールは止

まらず得点。松橋 6 番石本は佼成の強い DF をかわし得点するも、前半 23-7、佼成リードで終了した。

後半エース吉田をベンチスタートさせた佼成、前半 5 分は点数が動かなかった。松橋 11 番中西はサイ

ドシュートで連続得点、佼成の反則による二人退場のチャンスをものにし追い上げた。しかし層の

厚い佼成は最後まで攻撃の手を休めず、着実に点数を重ねた。ボールをつなぎ 1 点を取ろうとする松

橋、相手の反則を誘うが佼成の DF は厚く、39-17 で佼成が勝利した。

2016 年 3 月 24 日

記載者氏名 弦巻 美和

戦 評 用 紙

男お

男子 ・ 女子 1 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 神戸市立中央体育館 コート

チーム名	総得点				総得点	チーム名
明星	39	19	—	16	30	清水桜が丘
		20	—	14		
		—				
		—				
		—				
		7mTC				

桜が丘スローオフで試合開始。開始早々、清水のパスミスから明星 6 番大木のシュートで試合が動き始める。3-3DF を敷き上へ上へとプレッシャーをかける明星に対し、攻撃の糸口が掴めずミスが続く桜が丘。明星は 8 番藤井、7 番櫻井らがパスカットからの速攻で最大 6 点差をつける。5 分 56 秒、桜が丘タイムアウトも退場者を出す苦しい展開。しかし、19 分を過ぎたところで、明星 3-3DF の中に割って入る桜が丘の攻撃にリズムが出始め、21 分 16 秒からの 14 番鈴木 の 3 連続得点などで追い上げる。キーパー小坂のファインセーブなど、桜が丘に流れが変わり前半が終了した。

後半も明星 6 番大木のシュートでスタート。前半の終盤から勢いを増してきた桜が丘もDF を割る攻撃やロングパスなど縦への攻撃から応戦。得点の取り合いとなったが、桜が丘の 2 度の退場などから明星へと流れは再度戻り、24 分 35 秒、明星 6 番大木のシュートでこの試合最大得点差 9 となり、桜が丘を振り切った。

平成 28 年 3 月 24 日

記載者氏名 沖野 勝洋